

人物紹介パンフレットを作ろう

ねらい

- ・資料から必要な情報を取り出し、伝えたいことを明確にして書く力
- ・人物の描写に注意して文章を読み味わう力

を付ける！

単元・授業の流れ

指導のポイント（留意点）

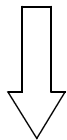
ア 見通しをもつ（意識化）

- 1 アンケートに取り組み、課題を明らかにする。
- 2 パンフレットやリーフレットなどの比べ読みをする。
- 3 学習課題を設定し、学習計画を立てる。

身近なパンフレットやリーフレット、チラシやポスターなどを比べ読みすることによって、パンフレットがどういうものを理解させる。

《手立て》

- ・意欲を喚起する資料提示（実物資料）
- ・モデル学習で書き方を示す学習活動（比べ読みシート、モデルとなるパンフレットやリーフレットの提示、学習の手引き）
- ・学習の見通しを示す学習計画表



身に付ける

イ 習得 ↔ 活用

- 4 情報の収集をする。
- 5 パンフレットに書く情報の整理をし、紙面の編集をする。
- 6 紙面構成（レイアウト）をする。
- 7 下書きをする。
- 8 清書をする。
- 9 自己評価をする。

「走れメロス」を1枚のプリントにし、紹介したい人物について書かれた所に色を塗ることで、必要な情報を確実に取り出す力と人物の描写に注意して文章を読み味わう力を身に付けさせる。（習得）

《手立て》

- ・スモールステップによる学習活動（叙述の種類によって色を変えさせる）
 - ・学習活動を補助する資料（ワークシート、学習の手引き等）
- 相手に伝えたいことが明確に伝わるように情報を整理し、紙面を工夫させる。（習得↔活用）

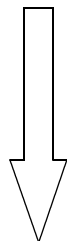
《手立て》

- ・スモールステップによる学習活動（レイアウトを考える）
 - ・学習活動を補助する資料（ワークシート、学習の手引き等）
- 人物を選択させて紹介パンフレットを作らせる。

《手立て》

・言語活動を通じた指導（パンフレットを作る）

- ・学習活動を補助する資料（ワークシート、学習の手引き等）



エ 振り返る（定着）

- 10 パンフレットを相互評価する。
- 11 学習のまとめをする。

モデル学習で学んだ書き方のポイントを生かして書くことができたかを評価させる。

《手立て》

- ・グループ内での相互評価と全体での意見交流会（付せんんの利用、評価表）
- ・学習の見直しをする資料（学習計画表）